



米中協力で日本人難民105万人が帰国 中国人画家が描く満州引揚絵図！

前事不忘後事之師(過去を忘れず未来に活かそう)

戦争・平和・難民 & 愛と償いの絵画展



魯迅美術学院 王希奇教授

「一九四六」神戸展

胸に迫る感動の大作！縦3m×横20m



クラウドファンディング実施中
リターン賞品はお値打ち品満載!!

一人でも多くの人に絵と画家の心を！

国境を越えた愛と平和と人間愛の絵画展

「遺骨を抱いた男装の少女」「老人を背負う男性」など、日本に引揚げる数百人の人々！

加害と被害の実相を知り、戦争をなくすためにも20mの絵画を歩きながら鑑賞して下さい。

王希奇 略歴

画家の王希奇は、1960年中国錦州生まれ。中国美術家協会会員。東洋的墨絵の要素を西洋油絵に自然に融合させた画風で評価される。

特に歴史をテーマとする創作を得意とし、その独特な画風とオリジナルな視点で国内外の注目を浴び、既存の流派に属さない独立した芸術家と評される。

ご寄付のお願い

大学院生以下無料のためご支援をお願いします。
(税的優遇措置なし)

寄付口座名：「一九四六」神戸展実行委員会
寄付口座番号：池田泉州銀行 逆瀬川(サカセガワ)支店
普通148583

一般・学生ボランティア募集中



HP



Facebook



Twitter

主催：「一九四六」神戸展実行委員会【代表：安齋育郎(立命館大学名誉教授)】


特別協力：学校法人城西大学

特別サポーター：山田洋次(映画監督) 加藤登紀子(歌手) 他50名以上
→詳細は神戸展HPをご覧ください。

後援：【中国】中華人民共和国駐大阪総領事館、天津市対外友好協会、遼寧省中日友好協会、魯迅美術学院、東北大学芸術学院
【日本】兵庫県、大阪府、京都府、神戸市、神戸市教育委員会、日本中国友好協会、立命館大学国際平和ミュージアム、立命館孔子学院

(注) 今後の新型コロナウイルスの感染状況や政府・兵庫県の要請などで、展覧会が中止となる場合があります。
その場合は、会場のHPや上記HPなどでご確認下さい。

事務局長 宮原信哉(Email:smiyahara0405@gmail.com)



王希奇(ワン・シーチー)作「一九四六」

「特別サポーター」について

神戸絵画展への自主的応援団として、活動義務のない特別サポーターを設けました。映画監督の山田洋次様、歌手の加藤登紀子様、絵本作家の長谷川義史様、作家の澤地久枝様、漫画家のちばてつや様、元イラン大使の孫崎享様、歌手のナターシャ・グジー様など、5/31現在92名の方々です。

ご経歴などは神戸展HPをご参照下さい。

(1) 映画監督 山田洋次様のコメント

満州で少年時代を過ごしていた僕は、日本人が支配者のように振舞っていたことをよく知っています。

だから中国人である王希奇さんという画家が、縦3メートル横20メートルの大作を描いて、あの悲惨な飢餓の中の引揚げを描き残すという大きな仕事をされたことに感動します。

神戸展のご成功をお祈り致します。

(2) 加藤登紀子様のニューアルバム

神戸絵画展のイメージソングともいえるべき新曲を制作されました。

CDブックレットには王希奇先生の許可を貰い、上記の「一九四六」が掲載されています。

※このアルバムの売り上げは、日本チェルノブイリ連帯基金を通じてウクライナ支援に供されます。



(3) 絵本作家 長谷川義史様の特別展

「とびだせ！長谷川義史展」が下記の通り開催されます。

①日時 2022年6月25日(土)～9月4日(日)

②会場 姫路文学館 北館 (姫路市山野井町84)